

い どう 居動するサードプレイス

ECMサウンドの空間性を体験しよう



2021年11月2日(火)～11月11日(木)

試聴体験 12:00～16:00 最終日は15:00 終了 55mobileroom



3(水)・4(木)は時間未定:詳細はInstagramで

入場無料

場所:千葉公園南口

千葉県千葉市中央区弁天3丁目1-1

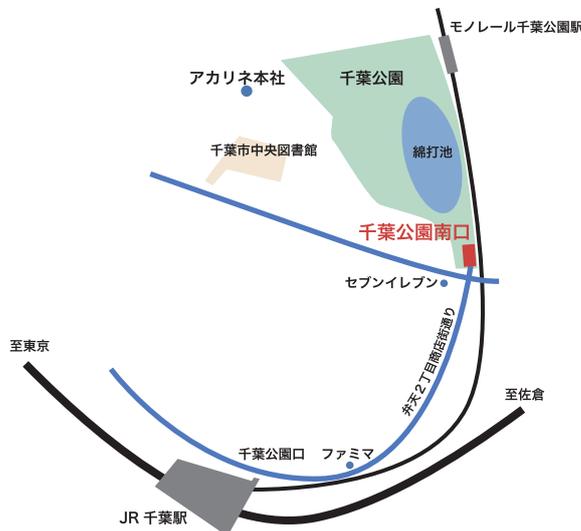
主催=株式会社アカリネ 千葉市中央区弁天3丁目8-19

協力=千葉都心ウオーカブル推進社会実験 CHIBA NOKI-NYOKI PROJECT

メール=info@acarine.jp

mobileroom

mobileroomのロゴは登録商標です(商標 第6029263号)



アクセス=JR千葉駅千葉公園口より 徒歩約7分
京成千葉駅より 徒歩約8分
モノレール千葉公園駅より 徒歩約3分

1. モバイル・ルーム

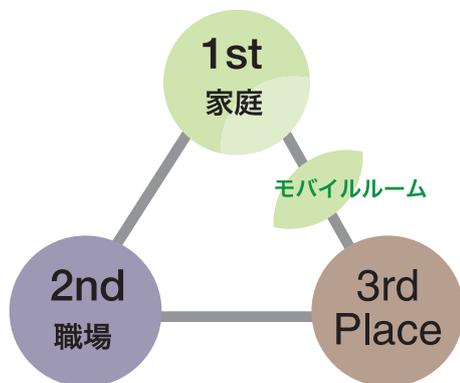
昨年11月に西千葉のハローガーデンで「ものがたりの出会う場所」のタイトルでモバイルルームのイベントを行い、8ミリカメラやオリベッティのタイプライター、計算機などのデザイン・コレクションを中心に展示しました。多くの方々に見て頂き、のどかなプライベート公園の中で、ゆっくりとした時を共有しました。あれから1年、本来構想したモバイルルームがついに完成。今回は千葉都心ウォークラブル推進社会実験 CHIBA NOKI-KNOKI PROJECTの一環として千葉公園南口で展示します。

2. ルーメット

ハローガーデンの展示では、プレハブメーカーのご協力を得て約12㎡のユニットハウスをトラックで運びクレーンを使ってハローガーデンに設置しました。今回は牽引タイプの「ルーメット・ショート」（約7㎡）というトレーラーハウスをベースにして、カスタム仕様で仕上げました。登録された牽引車であれば、モバイルルームをどんな場所にも移動可能です。

3. 「住み開き」

アサダワタルの提唱する「住み開き」という言葉を聞いたことがありますか。リタイアしたシニアが、いま実際に住んでいる家で、使わなくなった部屋をカフェにしたり、コレクションの部屋のような「私的な」場を公に開くという意味です。モバイルルームは「住み開き」ではなく、あたかも家から部屋の一部が切り離されて、街の中に移動するサードプレイス。ゆえに「居動するサードプレイス」と名付けました。ここでは、プライベート空間がパブリックな場に忽然と出現することによる非日常的で新鮮な出会いがあります。



4. ECM

ECM レコード (英: Editions of Contemporary Music, ECM Records) は、1969年、西ドイツ (当時) ミュンヘンにマンフレート・アイヒャーによって設立されたレコード会社である。ジャズのレーベルとして知られているがクラシックや現代音楽の録音も多い。ヨーロッパのジャズは、クラシック音楽の伝統もありアメリカのジャズとは異なる音楽表現が目立つ。ECM は特にその演奏の録音に特徴があり、それは「アイヒャーエコー」と呼ばれる残響感だ。いわゆるジャズの録音は、ルディー・ヴァン・ゲルダーのブルーノート諸作に代表されるデッドな直接音が「ジャズらしい録音」という定説である。「アイヒャーエコー」は、スタジオにしろホール収録にしろオンマイクで直接音を録りながら、のちに人工的なエコー処理で独自の「空間性」を作り出している。このように書くと、ECM ってナチュラル・サウンドじゃないの、と思われるかもしれない。音楽制作の現場では、まったく手を加えない音作りはあり得ない。むしろ ECM サウンドは、演奏者とリスナーのあいだに「空間性」を定義したところにレーベルとしてのオリジナリティーがあり、50年以上の長きに渡りそのコンセプトを貫き多くのリスナーに支持されてきた。

5. 「空間性」を体験するために

普段は、ヘッドフォンで音楽を聴いている人が多いかもしれない。ECM の録音はヘッドフォンでも「空間性」を感じることができる。一般的な住宅の部屋は床壁が平行面としてあるので、「定在波」と呼ぶ反射音対策が必要と言われる。モバイルルームは、室内 (車内?) がすべて曲面で構成されているので定在波が発生しない理想的な音楽再生空間である。ここにある機器類は決してハイファイマニアの超弩級クラスではなく、中級レベルのモノがほとんどである。スピーカーから直に聴く ECM サウンド体験には、その「空間性」に新鮮な驚きがあるでしょう。

6. 主催者=アカリネ：森宮祐次のプロフィール

1957年福岡県生まれ。1981年千葉大学工学部工業意匠学科を卒業。日本ビクター、ソニーを経て、2009年にソニー退職。グッドデザイン賞の大賞1件、金賞2件受賞。発明協会主催関東地方発明表彰では、特許庁長官奨励賞を2件受賞。2010年から「ひとり家電メーカー」の株式会社アカリネを創業、代表取締役社長 (現在は取締役)。2017年から日本大学 生産工学部 創生デザイン学科教授。

新型コロナウイルス対策

展示期間中は、車内の換気、説明員のマスク着用、消毒等の対応をします。また、自治体等から展示イベントに関する中止指令が発令された場合は、本展示が中止になることをご理解願います。